

東北学院中学校・高等学校だより

LIFE LIGHT LOVE

2021. 9. 30 / vol. 5

東北学院中学校・高等学校の日々を紹介します。

「LIFE LIGHT LOVE」は「命・光・愛」を指す本校のスクールモットーです。



第 61 回 学院祭 ～最後の男祭り～

9月4日、学院祭を開催しました。在校生のみの参加でしたが、文化部発表、実行委員企画など工夫を凝らしたイベントとなりました。

学院魂男前選手権



中学の部 2年 長沼 和門 (玉浦小出身)

エントリーした勇者たち！！(上が中学生、左が高校生)

中学生は6名、高校生は12名がエントリーし、自己アピールや特技を披露しました。全校生徒の投票により優勝したのは、中学の部、長沼 和門さん、高校の部、後藤 謙さんでした！おめでとうございます！

今年度も昨年同様、オンラインでの開催となってしまいましたが、短い準備期間の中、アイデアを出し合い、実行委員の企画として、「男前選手権」を開催できたことは、とても嬉しく思います。緊急事態宣言中でも今年の学院祭を開催できたことに感謝の気持ちでいっぱいです。来年度は、今年以上に学院祭を盛り上げて欲しいと思います。後輩たちに期待します。

2021年度 学院祭実行委員長 高校3年 後藤 謙

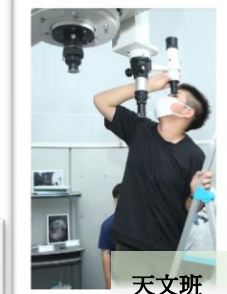
(市名坂小・学院中出身)



実行委員の皆さん



吹奏楽部



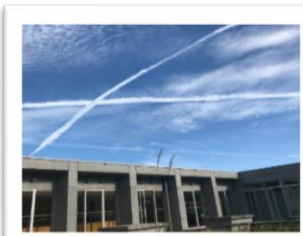
天文班



軽音部



教室でオンライン参観



東京パラリンピック 卓球競技



『東京2020パラリンピック』に、卓球の国内技術役員として参加しました。

卓球部顧問 佐々 充

アスリートの夢の舞台であるパラリンピック会場に足を踏み入れ、困難に負けずに懸命に試合に臨んでいる姿を間近で見ることができました。

今大会では「持続可能な開発目標 (SDGs)」に貢献し、その取り組みに気付くことができました。大会を成功させるために様々な職種の方が全国から集まり、多くのボランティアの皆さんに支えられて成り立っているのだということなど、今後の学校現場での教育に活かせることも見聞し学んで参りました。

部活動全国大会報告会 開催！！

9月21日(火) 礼拝堂にて全国大会報告会を開催しました。コロナ流行下では大会・練習にも様々な制約がある中、よく頑張りました。次の新人戦に向けてさらなる活躍を期待します。

全国大会出場部活動

中学校：水泳部・バスケットボール部・サッカー一部
弓道部・空手道部

高校：水泳部・柔道部・卓球部・空手道部
ディベート部・硬式野球部



新人戦も
頑張ろう！

仙台市中学校弁論大会



中学1年 菅野桃生 (聖ドミニコ学院小出身)

9月7日(火) オンラインで実施されました。他校の出場者の多くが3年生の中、本校からは学内審査を通過した1年生の菅野 桃生さんが堂々と発表しました。

今回の弁論大会では、個人的な問題を、発想の転換をすることで、建設的な意見として捉えることができました。原稿の暗記や伝え方の練習で苦労することもありましたが、当日は気持ちの良い発表をすることができました。

(弁論要旨) 中学校入学から通学カバンの重さに悩んでいた私は、どうすれば荷物が軽減されるかを考えました。荷物を減らすことが、地球環境の面で良い影響を及ぼすことに気がつき、さらにそれは現在急速に普及している ICT 教育による教科書の電子化や、国連が提唱する SDGs の各目標とも繋がっていることを認識しました。

リレーエッセイ 3L 日記

保健室より

感染拡大防止のため、日常生活で様々な行動の変容を求められ、今までの当たり前が当たり前ができないという不便さやストレスを感じているのではないのでしょうか？

一方で見方を変えると、この感染症が流行して以来「インフルエンザ」などの感染症が全国的に激減しているという事実があります。本校でも、「インフルエンザ」に関してこの2年近く一人の罹患者も出していません。それ以前は年間で200~300人程度いました。

世界中にパンデミックを起こしている新型の感染症は、「手洗い」・「うがい」・「マスク着用」・「換気」などの予防対策を十分行えば、感染症は予防できるという事を証明してくれたのではないのでしょうか？一人ひとりが自己免疫力を高めた上で、基本的な感染対策をしっかり行えば、感染症の拡大はある程度抑えられます。各自がそれぞれ予防対策を行ってほしいものです。

新型コロナウイルス感染症流行の影響で、行事や活動の中止・延期や縮小などの制限があり、先が見通しづらいなど不安や不満が募る日々かと思えます。

保健室では、日々心境や進捗などを報告していただける生徒・教職員のみなさんに加え、大会の配信映像等で活躍を拝見することも増え、喜びをもらって感謝しては、改めて一人ひとりの健康を育めるよう心がけています。どんなことでも気負わず、来室してもらえたら嬉しいです。



遠藤 梢美

田中 智加子



今月の聖句 9月 マルコによる福音書 4章8節~9節
ほかの種は良い土地に落ち、芽生え、育って実を結び、あるものは三十倍、あるものは六十倍、あるものは百倍にもなった。そして、「聞く耳のある者は聞きなさい」と言われた。